

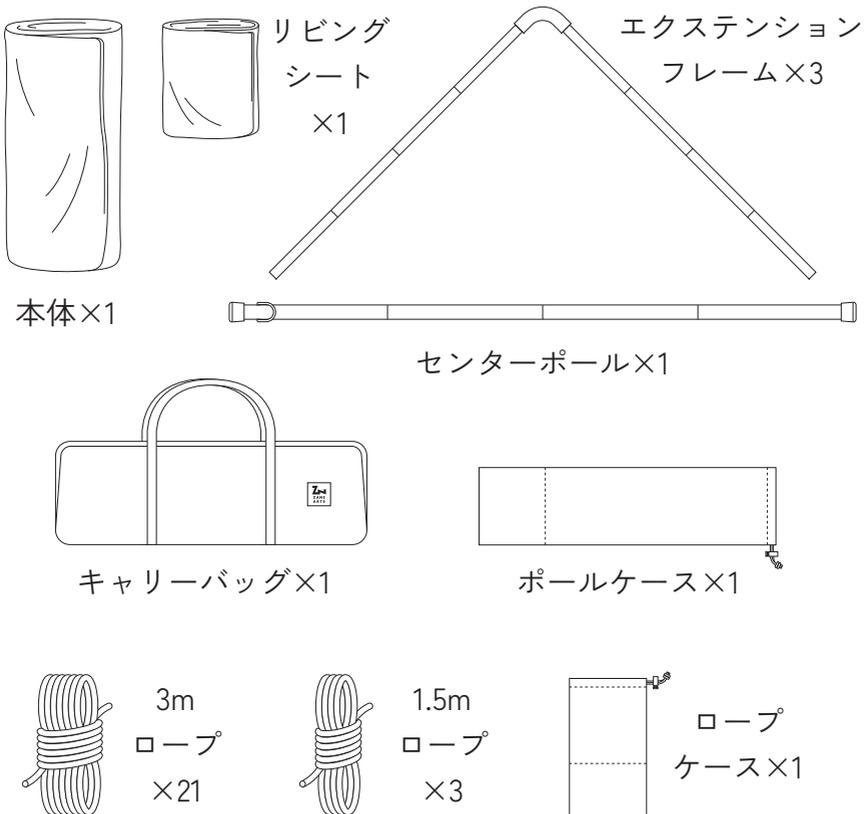


PS-003 / ZEKU-M

MANUAL - Ver 2.01

## ■ セット内容

製品を広げる前に、セット内容をご確認ください。万が一不足している物がございましたら、ご購入いただいた店舗、もしくは弊社までお問い合わせください。



※ペグ・ハンマーは付属していません。

## ■ 本製品について

製品をお使いになる前に、本製品の内容・特性を充分にご理解ください。

---

ペグは付属していません

---

本製品にはペグは付属していません。  
以下の推奨ペグ、および必要本数を参考に事前にご用意ください。

### 【推奨ペグ・必要本数】

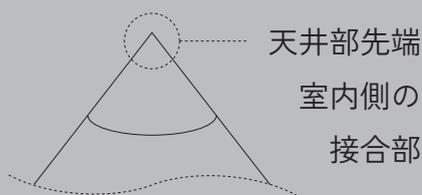
- TO-518 / グラートステイク 18 × 3本
- TO-528 / グラートステイク 28 × 18本

---

シームシーリング剤を塗布してください

---

室内天井部先端の接合部には、シームテープが貼れない部分があります。万が一水漏れする場合は、市販のシームシーリング剤を塗布してください。



---

## 撥水性能は低下します

---

表面にはシリコーンの撥水加工を施してありますが、数回のご使用で撥水性能が低下し雨が染みてきます。撥水性能を長期維持させることはできませんので、ご了承ください。裏面の防水性能に影響はありませんので、撥水性能が低下しても、そのままお使いいただいて問題はございません。

---

## 折りジワが目立ちます

---

テント、シェルター、タープで使用する一般的な化学繊維は、折りジワが発生します。特に本製品の生地は、色味や表面加工などの理由で折りジワが目立ちます。性能に影響はございませんので、ご了承ください。

---

## 3シーズン用です

---

本製品は、降雪や低温下に耐え得る仕様にはなっていません。ジッパーが凍る低温下や降雪時には使用しないでください。

---

## 薪ストーブは絶対に禁止

---

本製品の生地には、化学繊維を使用しています。化学繊維は燃えると液化する性質があり、熱せられた液体が人体に付着すると重大な火傷の被害を及ぼします。テント、シェルター、タープには絶対に火を近づけないでください。特に薪ストーブのテント、シェルター、タープ内での使用は、絶対にしないでください。

---

## 火気厳禁タグを切り取らない

---

製品に縫い付けてある火気厳禁タグは切り取らないでください。火気厳禁タグの無い製品は保証や修理を受ける事ができません。

## ■ 設営と使用中の注意

お使いになる人や、まわりの人への危害、財産の損害を防ぐために、以下の内容は必ずお守りください。



### 危険

---

死亡、または重傷を負う可能性がある  
内容を示しています。

---

- テント、シェルター、タープは火気厳禁です。火災や酸欠、一酸化炭素中毒などの恐れがあり大変危険です。火器の使用はもちろん、付近に火を近づけないでください。
- 台風や暴風雨などの悪天候時や、それらが予想される場合は、速やかにキャンプを中止してください。
- 風の影響を受けやすい場所や、落石や雪崩、増水などの恐れのある場所で、設営はしないでください。



## 注意

---

軽傷を負う事や、物的損害が発生する  
可能性がある内容を示しています。

---

- 常設用ではありません。本製品を常設した場合、紫外線などの影響で短期間のうちに劣化し破損します。
- 水はけが良く、平らな場所で設営してください。水気や汚れは劣化につながり、不整地は製品の歪みによる破損につながります。
- 石や小枝など、製品を傷つける恐れのある物は、設営前に取り除いてください。
- 製品を設営する場合は、周りに注意しながら、必ず二人以上で行ってください。
- 風が強い時は設営をしないでください。本体が飛ばされたり、風の力により製品を破損する場合があります。
- 設営時は突風に備え、常に本体やフレームが飛ばないように意識して、支えながら作業をしてください。
- ポールやフレームを伸ばす際は、各節を確実に差し込んでください。各節がしっかり差し込まれていない状態での製品組み立ては、破損につながります。

- ポールやフレームを取り回す際には、先端や跳ね返りに気をつけ、周りに注意しながら作業をしてください。
- 設営後は、テント、シェルター、タープが風に飛ばされないよう、ペグとロープで地面にしっかりと固定してください。
- 急な天候の変化に対応できるよう、製品から長時間離れないようにしてください。

## ■ 撤収と使用後の注意

お使いになる人や、まわりの人への危害、財産の損害を防ぐために、以下の内容は必ずお守りください。



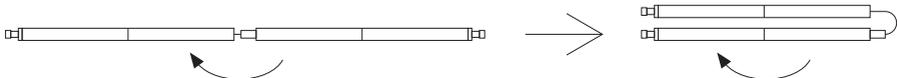
### 注意

---

軽傷を負う事や、物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

---

- 撤収作業も二人以上で行ってください。
- 撤収は、設営と逆の手順で行なってください。無理な撤収は、製品の破損につながります。
- フレームやポールを抜き取る際など、先端や跳ね返りに気をつけ、周りに注意しながら作業してください。
- ショックコード(ゴム紐)が内蔵されたフレームやポールを畳む際は、全体の真ん中から折り畳むようにすると、ショックコードに余計なテンションが掛からず、ゴムの劣化を緩和させることができます。



- 使用後は生地汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。汚れや水気を放置したまま保管すると、色移りやカビ、悪臭の原因になったり、防水加工やシームテープの剥離につながります。
- フレームやポール、アクセサリーなどの金属部品も、十分に乾燥させてから保管してください。水気や汚れを放置したまま保管すると、腐食により破損する恐れがあります。
- 塩分は生地劣化を促進させます。海の近くで使用した場合は、真水で洗い流し、よく乾燥させてから保管してください。
- 生地汚れを落としたり、水気を拭き取る場合は、柔らかいタオルで軽く押さえる様に拭き取ってください。擦るように拭き取ると、コーティングを痛める場合があります。
- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。撥水・防水加工の剥離や色落ちなどの恐れがあります。
- 洗濯はしないでください。生地劣化やパーツの破損につながります。
- 幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。

## ■ 設営手順

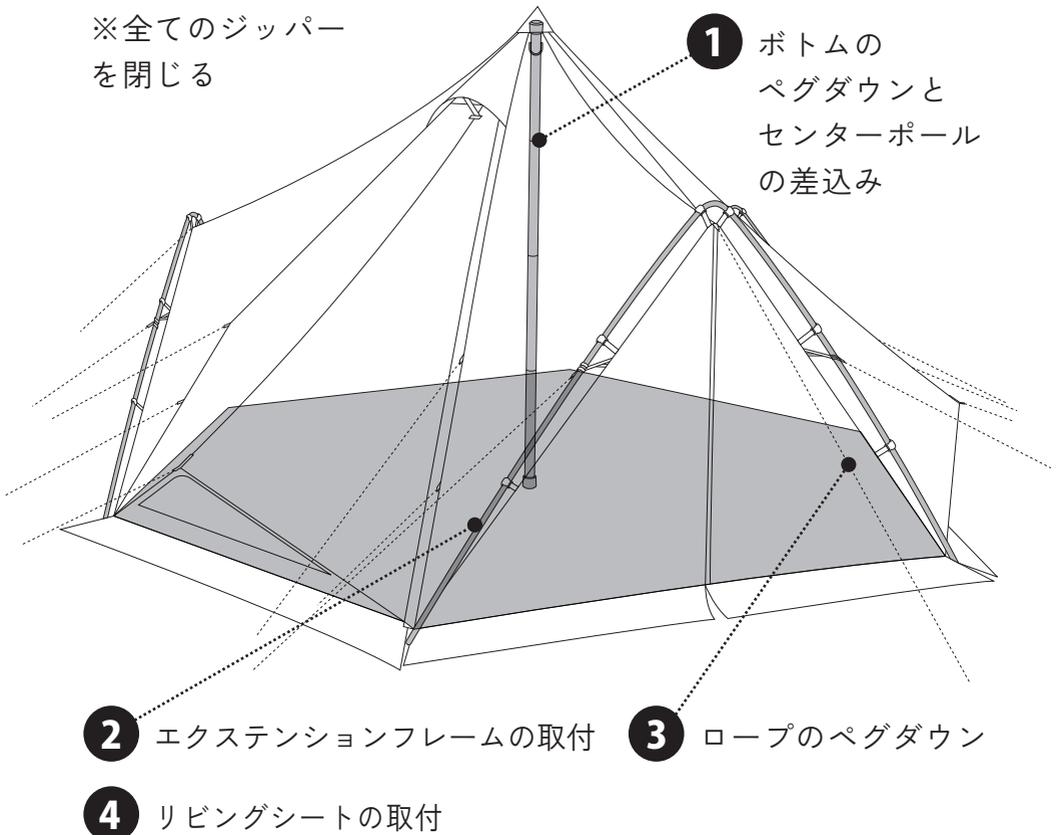
番号に従って、設営をします。

### 【事前準備】

※ペグ・ハンマーを用意する

推奨ペグ } TO-518／グラートステイク18×3  
必要本数 } TO-528／グラートステイク28×18

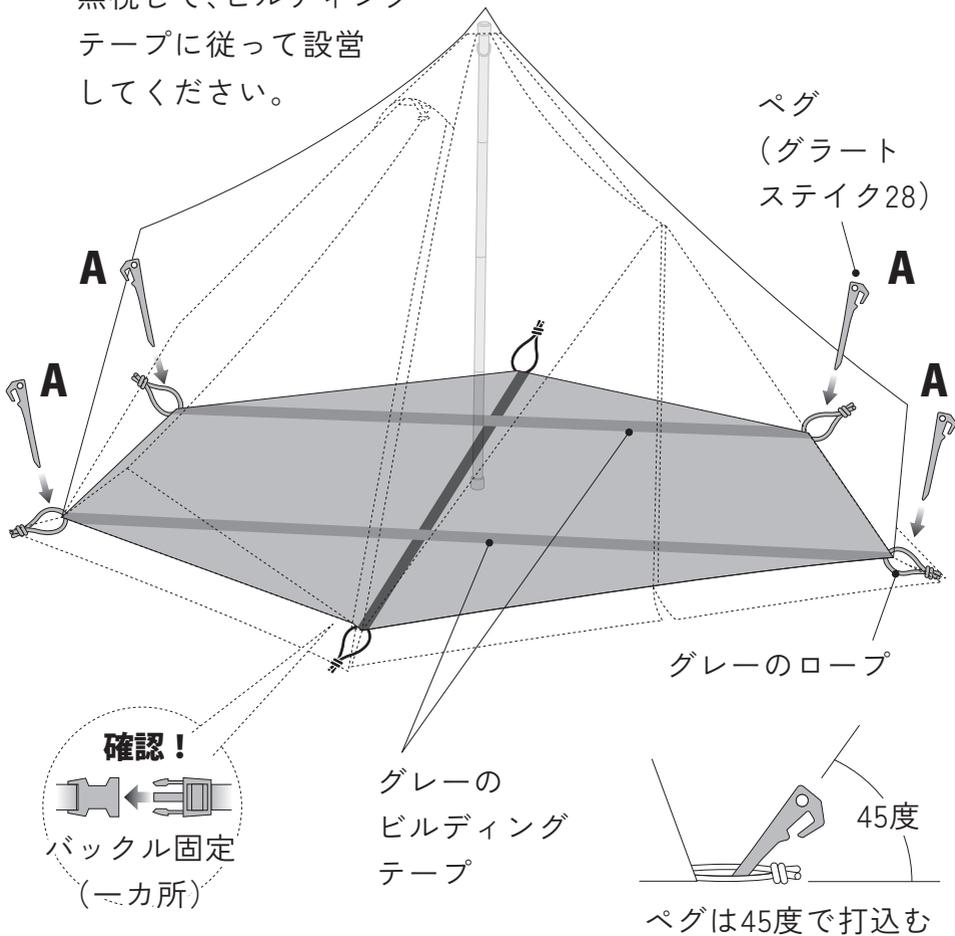
※全てのジッパー  
を閉じる



# 1 -1 ボトムのペグダウンとセンターポールの差込み

A: グレーのビルディングテープのコーナーにある4カ所のグレーのロープにペグ(グラートステイク28)を打込み、長方形をつくる。

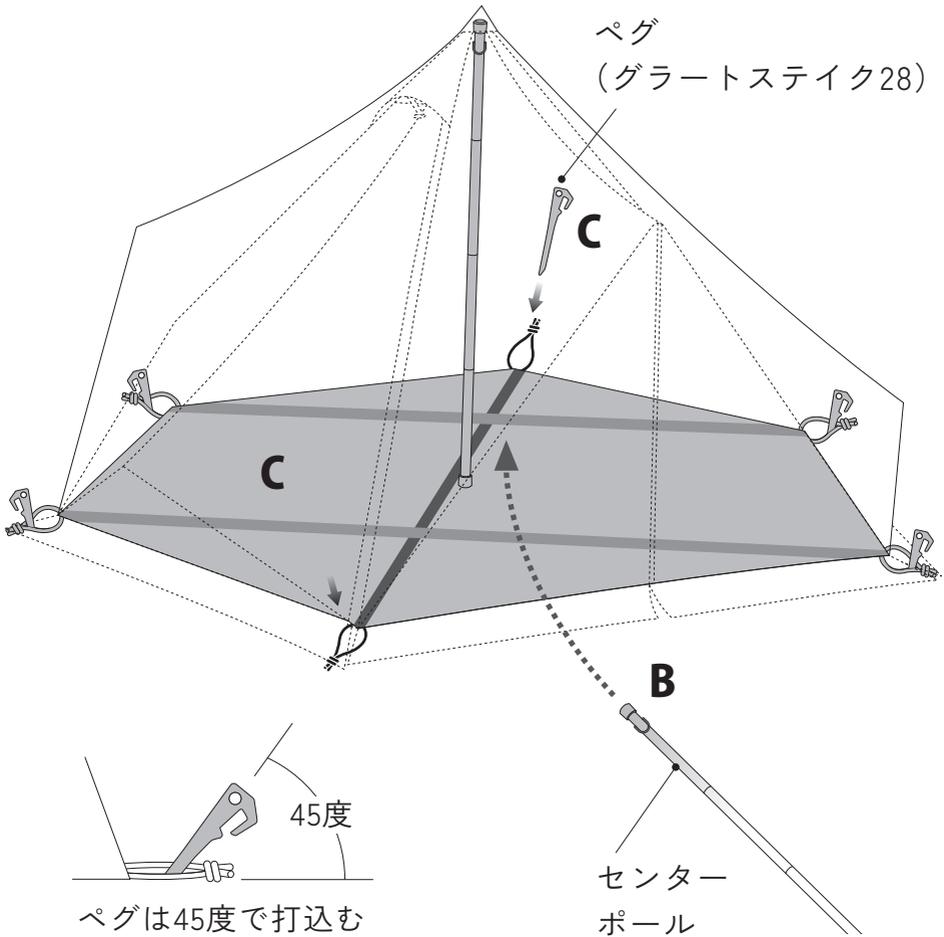
※ 製造上の都合で、本体とビルディングテープの位置関係が図と一致しない場合がございます。その場合は、本体の位置を無視して、ビルディングテープに従って設営してください。



# ① -2 ボトムのパグダウンとセンターポールの差込み

B:センターポールを室内に入れ、頂点を押し上げ自立させる。

C:残りのコーナー2カ所にペグ(グラートステイク28)を打込み、六角形を完成させる。



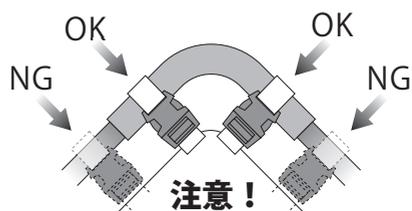
## 2 エクステンションフレームの取付

A: フレームにコーナーのクリップを差し込む。

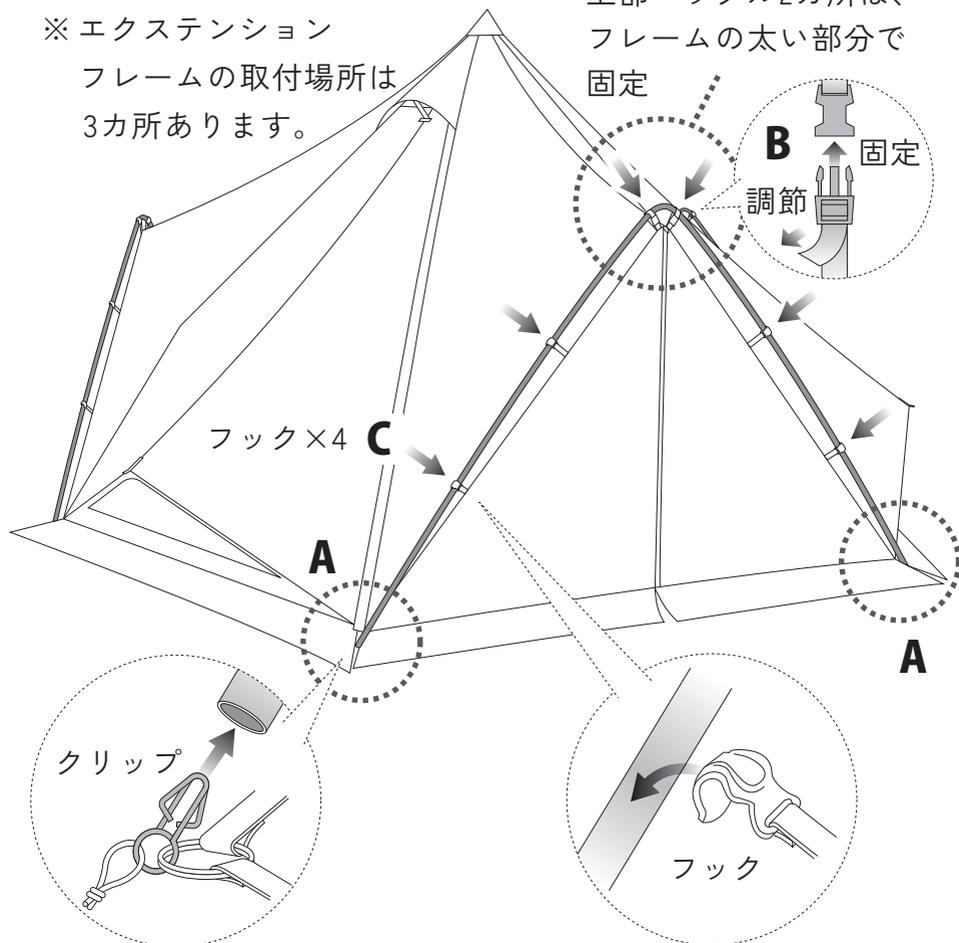
B: 上部バックルを固定(2カ所)。

C: フックをかける(4カ所)。

※ エクステンション  
フレームの取付場所は  
3カ所あります。



上部バックル2カ所は、  
フレームの太い部分で  
固定



### 3 ロープのペグダウン

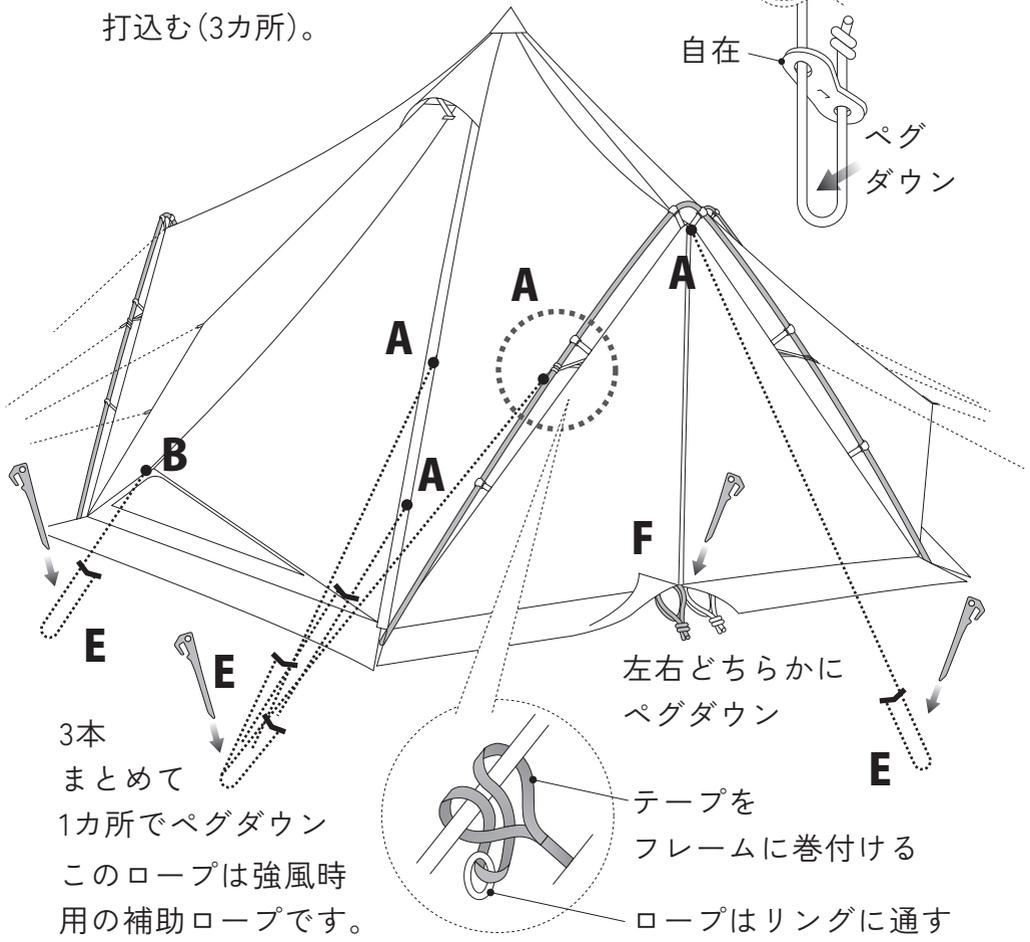
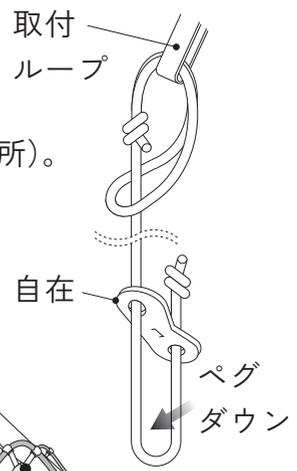
A: 3mロープを取付ける (21カ所)。

B: 1.5mロープを取付ける (3カ所)。

E: ペグ(グラートステイク28)を打込む(12カ所)。

F: ペグ(グラートステイク18)を打込む(3カ所)。

ロープの  
セッティング

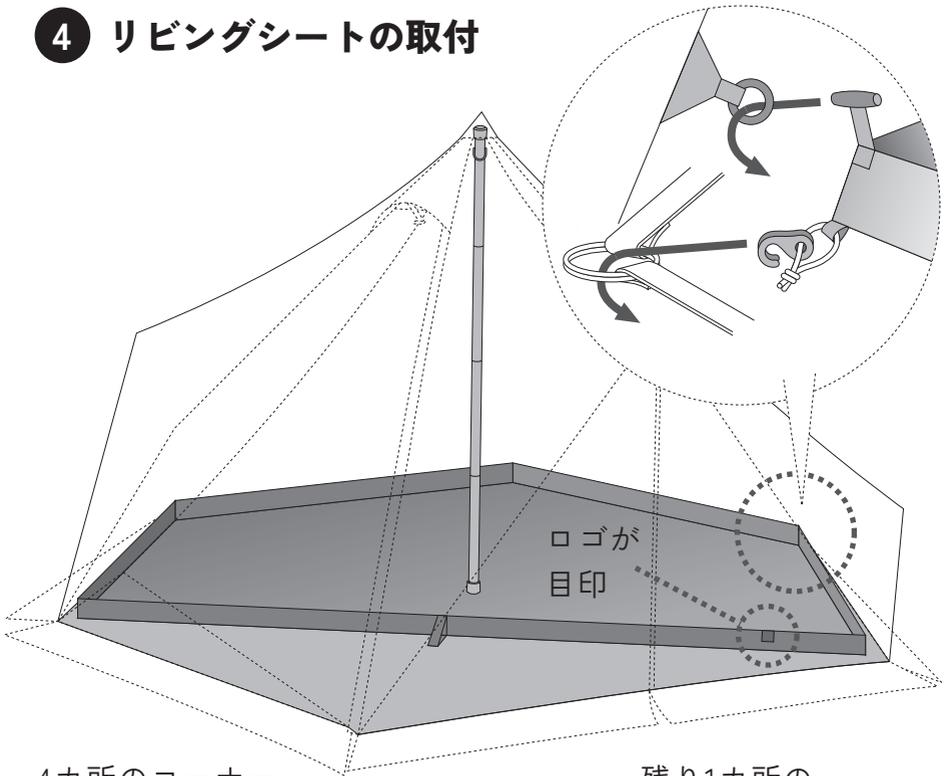


3本  
まとめて  
1カ所でペグダウン  
このロープは強風時  
用の補助ロープです。

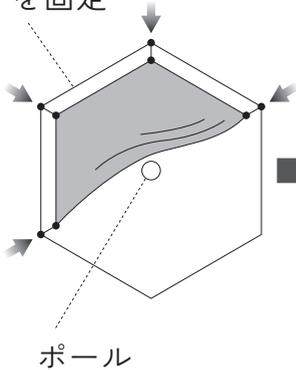
左右どちらかに  
ペグダウン

テープを  
フレームに巻付ける  
ロープはリングに通す

## 4 リビングシートの取付

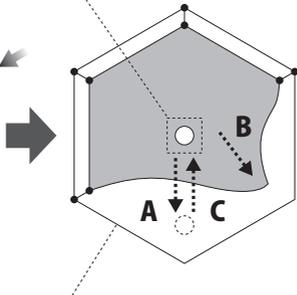


4カ所のコーナー  
を固定



ポール

補強部

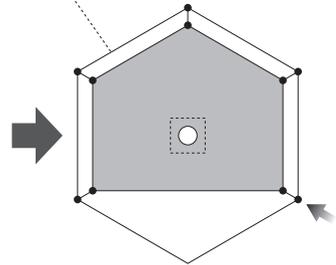


A: ポール端部を斜めにズラす

B: シートを引き出す

C: ポール端部をシート補強部分に乗せる

残り1カ所の  
コーナーを固定



## ■ 保証と修理について

製品に不備な点がございましたら、ご購入いただいた店舗、もしくは弊社までお問い合わせください。製造上の欠陥が理由の場合は、無償で交換・修理をさせていただきます。ご使用や経年による破損などに関しては、適正な価格で修理をさせていただきます。製品やパーツの廃番により資材の入手が困難な場合や、製品の状態によっては修理ができない場合もございますので、ご了承ください。

※ 修理品をお預けの際は、製品の水気や汚れを取ってからお預けください。水気や汚れがあるものは、修理作業の妨げになります。弊社の方で、修理前に一度それらを取り除く作業を行った場合は、コストと時間に影響がでて、結果的にお客様へのご負担が増える場合がございます。ご理解の程よろしくお願い致します。

株式会社ゼインアーツ

〒390-0851 長野県松本市島内 7190-2

電話：0263-87-2955 FAX：0263-87-2966

info@zanearts.com